

優秀賞

C1 チームは、当初、分散システムを対象とした開発における要求分析から設計、検証までの流れを習得するというテーマだけを与えられ、そもそも開発対象のシステムの決定から自分たちで行うという、自由度が高い、言い換えれば模範解答のない問題設定を与えられたところからスタートしました。その中で、ただ1つのシステムを開発するというだけでなく、特徴が異なる2つのシステムを対象に決め、同一プロセスでどのような設計上の違いが出るか、またその違いをもたらす設計上、留意すべき観点は何かをまとめることで、ただの設計の一事例に終始することなく、今後に活かせる知見としてまとめることができました。さらに、限られた時間の取り組みではあるが、その取り組みの中で、知見を集積していくノウハウや他者に手法やモデルを教え共有するノウハウを培うことができたので、今後、実務においても大いにこれらのノウハウを活用できると思います

また、本取り組みは要求分析から設計、検証までを通して扱い、トップエスリーの複数の講義で学んだ手法やモデルを同一システムに適用することになりました。そのため、本トップエスリーでの集大成的な取り組みと位置付けることができます。

以上を高く評価して優秀賞を与えることとします。

国立情報学研究所 GRACE センター長・特任教授

本位田真一